

55 電気洗濯機の洗浄性能について

—浴量と洗浄力の関係—

鹿児島県立短大 中村 道子
お茶の水女子大 矢部 章彦

1 前年度に引続き家庭用電気洗濯機の洗浄性能の詳細を標準木綿人工汚染布を用いて研究した。今回は洗濯浴量と洗浄力の関係について実験を行った。

2 洗濯機は大型攪拌式洗濯機と渦巻式洗濯機とを用い、浴量を基準浴量及び基準浴量の $3/4$, $2/3$, $1/2$, とし、浴比は $1:10$, $1:20$, $1:30$, 洗浄時間は5分, 15分, くり返しは3回とって、くり返しのある三元配置法による実験計画を組み、1条件につき汚染布5枚, 合計720枚の標準汚染布を用いて洗浄試験を行った。結果を分散分析して結論を導いた。

3 a 機種と洗浄力 渦巻式がすぐれた洗浄性能を示す。b 浴量と洗浄力 攪拌式洗濯機では浴比が一定の場合、浴量が標準浴量の $3/4$, $2/3$, $1/2$ と少くなるにつれ洗浄力が低下する。又渦巻式洗濯機では浴量が少なくなるとかえって高い洗浄力を示した。しかし浴比、時間の影響に比べればいづれも僅かであった。c 浴比と洗浄力 攪拌式、渦巻式ともに浴比 $1:10$ でかなりの洗浄効果が認められた。d 時間と洗浄力 攪拌式、渦巻式ともに15分の洗浄が望ましい。